

資料番号	9
------	---

令和8年5月25日
課名 危機管理監危機管理課
担当者 課長 兼田
内線 2783

「災害時における応急対策業務に関する協定」の締結について

1 要旨・目的

災害時における公共施設等の早期復旧のため、一般社団法人日本レストレーション協会と「災害時における応急対策業務に関する協定」を締結した。

2 現状・背景

災害時においては、多様な主体が保有しているリソースを最大限活用することで効果的、効率的に対応することが求められている。こうした中、公共施設等に浸水被害が発生した場合の応急対策について、相手方から協力の申し出があった。

3 概要

(1) 協定締結の相手方

社名	一般社団法人日本レストレーション協会
代表者	会長 尾上 武樹
所在地	神奈川県横浜市港北区大倉山6丁目12-1
設立	平成29年4月1日
事業内容	1) 水害・火災復旧、各種消毒作業 2) 災害復旧（レストレーション）施工の技術者育成 3) レストレーション事業の社会的認知度の向上
加盟事業者数	全国：50社（広島県内：3社）

(2) 事業内容（協定の内容）

災害により公共施設等に浸水被害が発生した場合において、一般社団法人日本レストレーション協会から、汚れ等の除去、洗浄、消毒、カビ制御、臭気制御及び乾燥等の作業の支援協力を受ける。

(3) その他

次のとおり協定締結式を開催し、協定を締結した。

日時	令和8年3月23日（月）11:00～11:30（30分）
場所	広島県庁 北館4階危機管理課内 オペレーションルーム
出席者	一般社団法人日本レストレーション協会 会長 尾上 武樹 広島県危機管理監 危機管理部長 木村 修